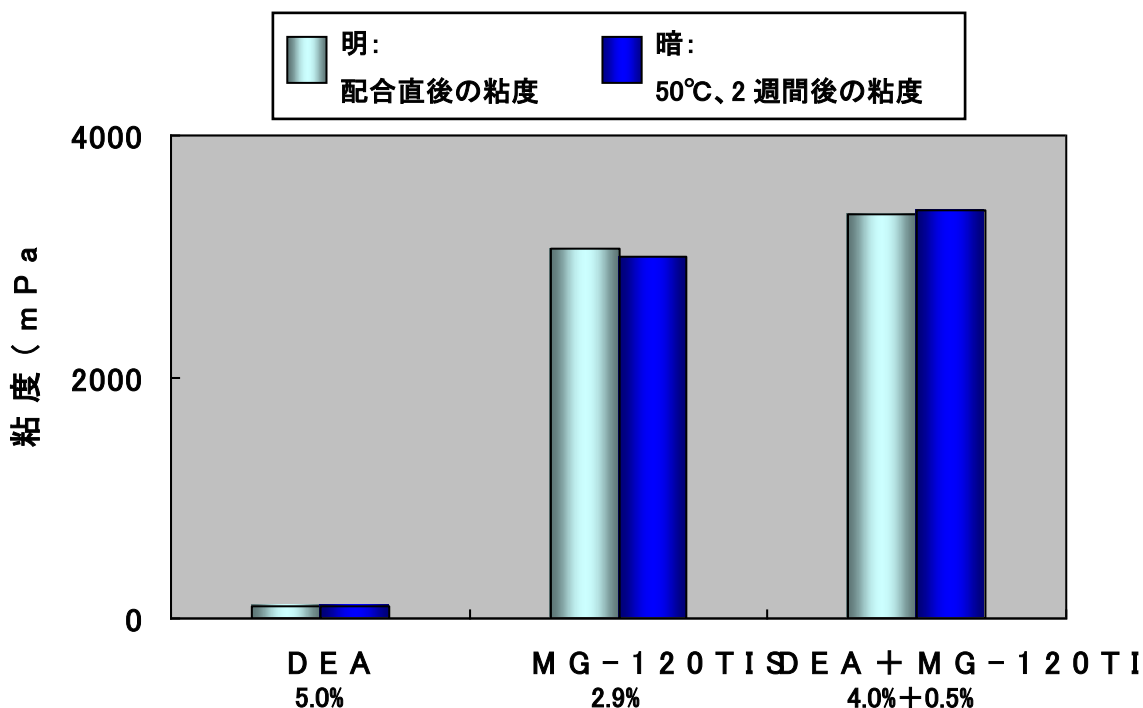


## マクビオブライド<sup>®</sup> MG-120TIS

### ① 増粘性・増粘安定性試験

- 測定機器 E型回転粘度計 TOKI製 RE105U
- 測定サンプル
  - ① スタホーム<sup>®</sup> DL (DEA)
  - ② マクビオブライド<sup>®</sup> MG-120TIS
  - ③ スタホーム DL (DEA) + マクビオブライド MG-120TIS
- 測定方法 POE ラウリルエーテル硫酸 Na 水溶液(当社製品名; パーソフト<sup>®</sup> EF)40%に対し、各サンプルを数%ずつ添加した。ここに 0.05M クエン酸 buffer (pH 5.5)を用いて全体が100%になるようにメスアップし、80℃で 10 分間攪拌しながらサンプルを完全に溶解する。系が均一になったら 25℃に戻し、粘度を測定した。各サンプルによって得られる粘度は 3000~4000mPa・s 程度になるように添加量を調整した。
- 測定結果

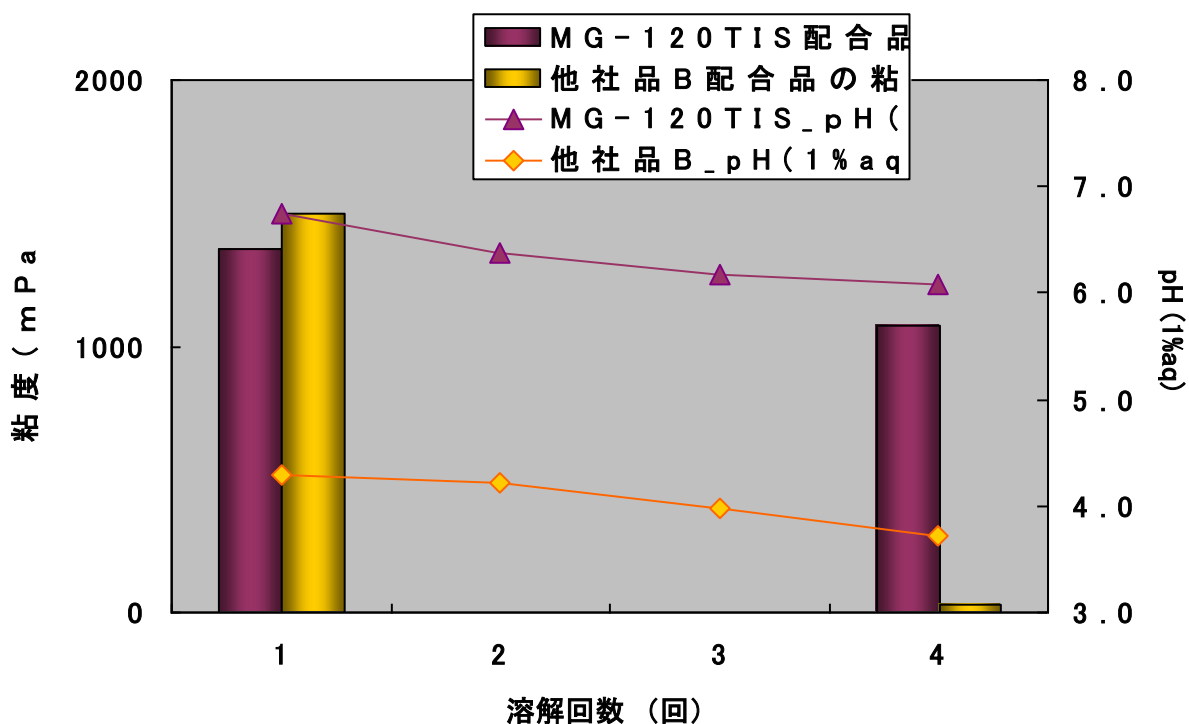


バイオから宇宙まで



## ② 経時安定性試験

- 測定機器 E型回転粘度計 TOKI製 RE105U  
pHメーター HORIBA製 EX-20
- 測定サンプル ① マクビオブライド MG-120TIS  
② 他社品 B
- 測定方法 各サンプルを 80°C高温槽で溶解させ、そのまま約 10 時間放置した後、室温まで冷却し固化させた。その後、POE ラウリルエーテル硫酸 Na 水溶液(当社製品名;パーソフト EF)40%に対して与える粘性の変化を E 型回転粘度計で測定した。またこの時の pH を測定した。この操作を各サンプルに対して 4 回繰り返した。
- 測定結果

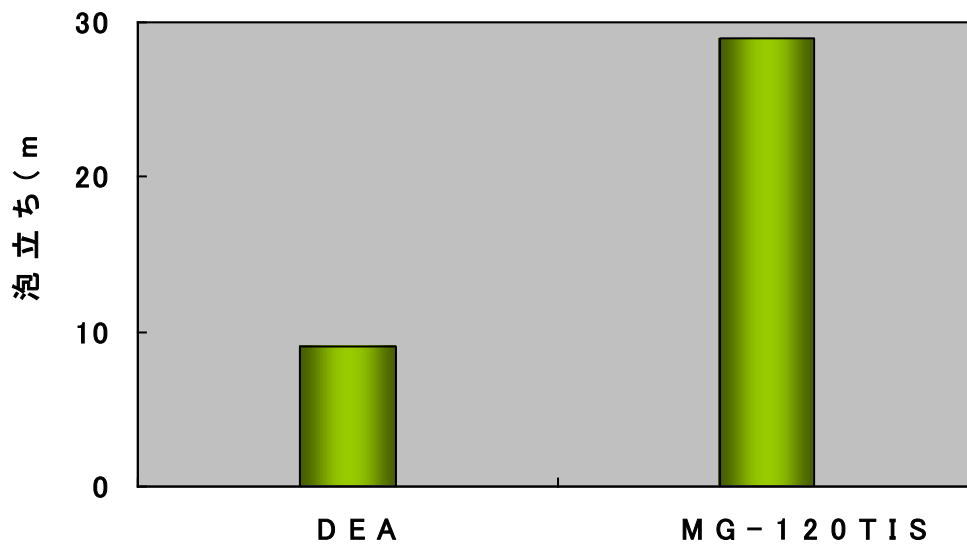


バイオから宇宙まで



### ③ 起泡力試験

- ・ 測定機器 ミルサー IWATANI 製 IFM-600
- ・ 測定サンプル ① DEA 3%+パーソフト EF 40%+0.05Mクエン酸 buffer (pH5.5) 残量  
② MG-120TIS 3%+パーソフト EF 40%+0.05Mクエン酸 buffer (pH5.5) 残量
- ・ 測定方法 各サンプルをイオン交換水で 5%水溶液に薄め、ミルサーを用いて 5 秒間攪拌し、1 分後の泡の高さを測定した。
- ・ 測定結果

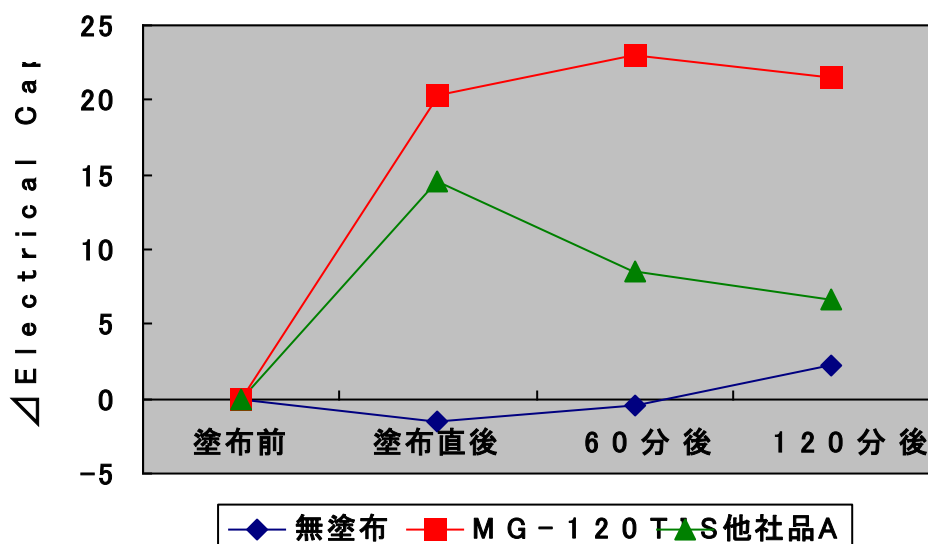


バイオから宇宙まで



## ④ 保湿性試験

- 測定機器 CORNEOMETER CM825
- 測定サンプル ① MG-120TIS 10%水溶液  
② 他社品A 10%水溶液
- 測定方法 上腕内側部を石鹼で洗浄後、よくふき取り 30 分乾燥させた。その後各サンプルを 1cm四方の面積にそれぞれ 20 $\mu$ L ずつ塗布した。サンプルが乾燥してから 120 分後までの角質水分量の変化を、CORNEOMETER を用いて測定した。
- 測定結果



バイオから宇宙まで



- 本 社 〒150-6019 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 (恵比寿ガーデンプレイスタワー)  
TEL.(03)5424-6698 FAX.(03)5424-6810 <http://www.nof.co.jp>
- 大阪支社 〒530-0003 大阪市北区堂島 2-4-27 (新藤田ビル)  
TEL.(06)6454-6556 FAX.(06)6454-6574
- 名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 1-24-30 (名古屋三井ビル本館)  
TEL.(052)551-6161 FAX.(052)551-2304
- 福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神 4-2-20 (天神幸ビル)  
TEL.(092)741-3451 FAX.(092)781-7070